

いきいき教室

要支援1・2の方、事業対象者の方（基本チェックリストの結果、介護予防が必要と判定された方）が対象となっています。

皆で笑いながらゲームをしたりおやつを食べたり、軽い体操で身体を動かしながら楽しい時間を過ごしてみませんか？

朝日

日程 週4日（月・水・木・金）

場所 越前町老人福祉センター「幸若苑」

織田

日程 週4日（月・水・木・金）

場所 越前町織田保健福祉センター 1階

越前

日程 週2日（月・木）

場所 越前地域福祉センター 1階



いきいき教室を利用している皆さんです。

「えちぜんつるかめ体操」で楽しそうに身体を動かしたり、皆さんで協力して1つの作品を制作したり、お話しをしながらのおやつタイム！楽しそうですね。

お気軽にお問合せください!

問合せ先

越前町シルバー人材センター
TEL 0778-34-1183

環境パトロール

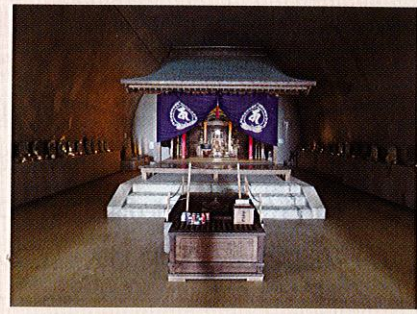
町より委託を受け、4地区（朝日・織田・宮崎・越前）に分かれて、町内主要道路のゴミ拾い等を行っています。今年度は年間160回以上のパトロールを予定しています。

計8名の会員が行き先を決めて行き、細かいゴミから大きい粗大ゴミを回収していきます。回収したゴミがゼロの時はありません…。

パトロールをしなくてもいい越前町を目指していきたいです!!



歴史探訪 玉川十一面観音 管原龍三



国道365号線を織田山中から梅浦へ抜け出ると、越前海岸の305号線と交わる。そこから南下すれば南越前町、敦賀に続くが、反対に北上し越前岬の方に約2・5km行くと玉川地区がある。玉川温泉として旅館業、そして漁業が地区の生業となっている。国道から海沿いの集落の外れにある大きい洞窟の中に、十一面観音像が安置されている。この観音像がどうしてここに祀られているのか、参道の入口の石碑又は越前町史によると次のようなことが記されている。

玉川観音縁起によると、玉川浦の十一面観音菩薩は、三国伝来の尊像で仲哀天皇が角鹿(敦賀)の港から北上され、この洞窟の前を通られたとき、一天俄にかき曇り風波もの凄く今にも御船危うしと思われたとき、海底より龍に乗りたる尊像浮き上がり激浪を鎮められしにより、天皇は此の洞窟に鎮座せしめられたと述べている。以来この十一面観音は、海上安全はむろんのこと人々の生活の守護仏として、今日まで大切に守られてきている。

それから関連した話として、天皇の船が風雨に遭遇の折、持っていた剣を海中に落としたが、後でこの剣を拾い上げ、織田明神に奉納したことが剣神社の由来と記されている。

玉川観音は地区の氏子の会が管理しており毎年7月17日、18日供養の祭礼をしている。氏子といえは神社を考えるが、参道に大きい鳥居が建っているので昔からの古有の神仏習合の表れと考えられる。



互助会だより

会員互助会日帰り研修旅行

『京都ホテルランチバイキングと紫式部ゆかりの地探訪の旅』



出発日 令和6年10月1日(火)

自己負担金 11,000円

申込方法 9月6日(金)迄に旅行代金を添えて、越前町シルバー人材センター事務所までお申し込みください。

行き先 京都府(リーガロイヤルホテル京都・京つけもの西利本店・平等院・光る君へ宇治大河ドラマ展 他)



指定管理施設より

陶寿園だより

陶寿園と言ったら「ふくいのおいしい水・大谷の薬水」！ 効能豊かなこの「陶寿園の湯」で身体を休めに来てください。

そして、忘れてはならない…カラオケ!! 広い会場、キラキラミラーボール付きのステージ、歌わずにはいられません。参加は自由です。お待ちしております！



【休館：月・木曜日】



幸若苑だより

酷暑が続く毎日、利用者の方に快適な時間を過ごして頂きたく、空調設備の修理をしました。涼しい部屋で休んだり、麻雀を楽しんだり、カラオケをしたり…。

是非、楽しい時間を過ごしてください。



【休館：土・日曜日】



配分金のお知らせ

9/20(金)

10/23(水)

11/22(金)

12/23(月)

令和7年 1/23(木)

公益社団法人 越前町シルバー人材センター 令和6年度 賛助会員募集中!

シルバー人材センターの趣旨に賛同いただき、事業運営にご協力頂ける、企業・団体・個人の方のご入会・ご協力をお願いしております。

ご連絡頂ければ、担当者がご説明にお伺い致します。



会員募集中!!

✿ シルバー人材センターでは会員を募集しています ✿

越前町内在住の60歳以上の方。
仲間づくりと併せて仕事をしませんか。

【お問合せ先】0778-34-1183



訃報

謹んでお悔やみ申し上げます

河上 秀夫氏(83歳) 織田地区



広報委員会

委員長	千政子
副委員長	山下重一
委員	山渡洋子
" "	黒田守
" "	菅原龍三

職員の異動のお知らせ

新規採用

横田 幸子 (朝日地区担当) 令和6年4月15日付



皆様に教えて頂きながら早く仕事に慣れて頑張っていきたいと思えますのでよろしくお願いいたします。

よろしく
願います



松村 充 (朝日地区担当) 令和6年7月1日付



7月よりこちらで働かせていただくことになりました。
皆様が「はたらく」ことを充実できますように頑張つてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

あとがき

子供の頃、母のお供をして田畑へよく出掛けた。欲はなく仕事の足しになったかは記憶にないが、汗も出るしお腹も空いた。そんな根気のない私に、「母ちゃんも、ちょっとだけ一服や」私の横で腰を下して言う。「ああく気持ちいい！極楽からの余り風や、ありがとうのお」



あれから何十年経つただろうか。草取りの手を止め顔を上げると体を包むような、やさしい風に出逢う時がある。「極楽からの余り風やね」そつと声に出してみる。色々な出来事を飲み込みながら季節は夏。

今日、陽射しの中を作業班の人達がエンジンの音も高く道路沿いの草を刈っているのに出会った。手際よく次々と移つてゆく。「ウワー、プロなんだ!!」しかしこの夏の暑さは半端ではない、体温を越えてこれでもかと、太陽はキラキラ輝く。でも「アラ、フォー」ならぬ「アラ、古希」の日本を背負ってきた人達は強い。木陰で一服の彼等に今こそ極楽の風が見舞つてほしい。そういえば昨年は聞こえなかったカナカナの鳴き声、今年はどうかな。無事に木の上で鳴けるといいのに。この、あつあつの大気を調整できるリモコンが欲しい。妄想にも似た、とりとめのない事を思うのは…としいせい？アツサのせい？
はい！「えちぜんシルバーだより」39号をお届けします。一服の涼風となりますように。

渡辺 洋子